

第41回数理科学講演会プログラム

時刻	A室 (39号館601,スプリングホール)	B室 (39号館602)
	座長 小坂 文敏 (早大)	座長 柴崎 年彦 (産技高専)
10:00	A101 遠心圧縮機内に発生する衝撃波の角度の計測 ○松井 裕俊 (東電大・修) 遠藤 正樹 (東電大) 稲村 栄次郎 (産技高専) 平野 利幸 (法大)	B101 鋭利打錠方向が硬度に及ぼす影響 ○小林 信紫 (東電大・修) 立川 陽介 (東電大・修) 山崎 敬則 (東電大)
10:15	A102 不足膨張噴流が衝突する円筒内壁のひずみに関する研究 ○山崎 智史 (東電大・修) 遠藤 正樹 (東電大) 榊原 洋子 (東電大)	B102 反射型光弾性実験によるSUS試験片上DLC膜の残留応力測定 ○宇賀治 冬至 (東電大・学) 川島 若菜 (東電大・学) 五味 健二 (東電大)
10:30	A103 平板に衝突する不足膨張噴流の振動計測 ○高野 達也 (東電大・修) 遠藤 正樹 (東電大) 榊原 洋子 (東電大) 鈴木 宏昌 (産技高専)	B103 カブトムシ頭角の強化特性の解明 ○江澤 菜歩子 (東電大・学) 小須田 樹 (東電大・学) 五味 健二 (東電大)
10:45	A104 急拡大部を伴う平行平板の歪測定 ○松村 啓吾 (東電大・修) 遠藤 正樹 (東電大) 榊原 洋子 (東電大)	B104 光弾性法を用いたPLAヒートシール部の強度評価 ○大森 海太 (東電大・学) 二反田 将 (東電大・学) 五味 健二 (東電大)
11:00	A105 平板に作用する流体摩擦の測定 ○藤野 高光 (東電大・修) 遠藤 正樹 (東電大) 鈴木 宏昌 (産技高専) 榊原 洋子 (東電大)	B105 応力発光体を用いたコンクリート供試体の一軸圧縮試験における破壊発光の損傷度評価 ○岩崎 辰紀 (産技高専・専) 鈴木 拓雄 (産技高専) 宮川 睦巳 (前工大) 田宮 高信 (産技高専) ほか一名
	A室	B室
	座長 小坂 文敏 (早大)	座長 柴崎 年彦 (産技高専)
11:30	A201 液面への液滴衝突に関する動的挙動 ○飯泉 明日香 (日大・修) 角田 和彦 (日大) 三浦 慎一郎 (日大)	B201 光弾性法による接着層の複屈折測定 井上 竜兵 (東電大・学) ○龍島 志崇 (東電大・学) 五味 健二 (東電大)
11:45	A202 衝撃波と固体の干渉過程に関する研究 ○島田 涼平 (東電大・修) 榊原 洋子 (東電大) 遠藤 正樹 (東電大)	B202 中荷重形リニアガイドの動的挙動 ○野村 有輝 (東電大・修) 山崎 敬則 (東電大)
12:00	A203 平板に衝突する不足膨張噴流に関する実験的研究 ○新井 悠太 (東電大・修) 遠藤 正樹 (東電大)	B203 鋭利打錠時に臼壁面に作用する力の測定 ○立川 陽介 (東電大・修) 小林 信紫 (東電大・修) 山崎 敬則 (東電大)
12:15	A204 低レイノルズ数領域におけるバドミントン用シャトルコックの動的空気特性 ○板倉 嘉哉 (千葉大) 遠藤 果歩 (元 千葉大・学) 重田 実穂 (元 千葉大・学)	B204 歯車ポンプ用平歯車の歯形修整長さの好適設計 ○高橋 瞭太 (産技高専・本) 瀬山 夏彦 (産技高専)
12:30	A205 船舶騒音による海洋への影響について ○山谷 尚弘 (富山高専) 梶原 悠生 (富大付中) 池野 一成 (富山高専) 下田 和奏 (富山高専) ほか二名	B205 振動が機械加工に及ぼす効果の評価 ○青木 繁 (産技高専)

13:30	A室 特別講演：圧縮性流体の数値計算法の発展と現状について 小川 哲 先生（元JAXA計算科学グループ長） 座長：小林 晋（埼玉工大）	
	A室	B室
	座長 高橋 秀慈（東電大）	座長 瀬山 夏彦（産技高専）
14:30	A301 暗号における連立代数方程式問題を評価する新しい不変量の検討 ○中村 周平（日大） 横溝 恭平（関東学大）	B301 旋回流燃焼器を用いたバイオマス粉体の燃焼 ○上島 光浩（産技高専） 井上 徹（産技高専）
14:45	A302 円周率の近似計算の精度について ○川島 誠（日大）	B302 船舶機関装置の経年変化に関するデータ分析について 池野 一成（富山高専） ○山谷 尚弘（富山高専） 高橋 淳（富山高専）
15:00	A303 On the Problem of Internal Structure of Non-Rankine-Hugoniot Zone in the Triple Point of Mach Reflection ○桜井 明（東電大） 小林 晋（埼玉工大）	B303 静圧空気軸受における回転誤差の測定－測定精度の解析的考察－ ○富田 宏貴（産技高専）
15:30	総 会	